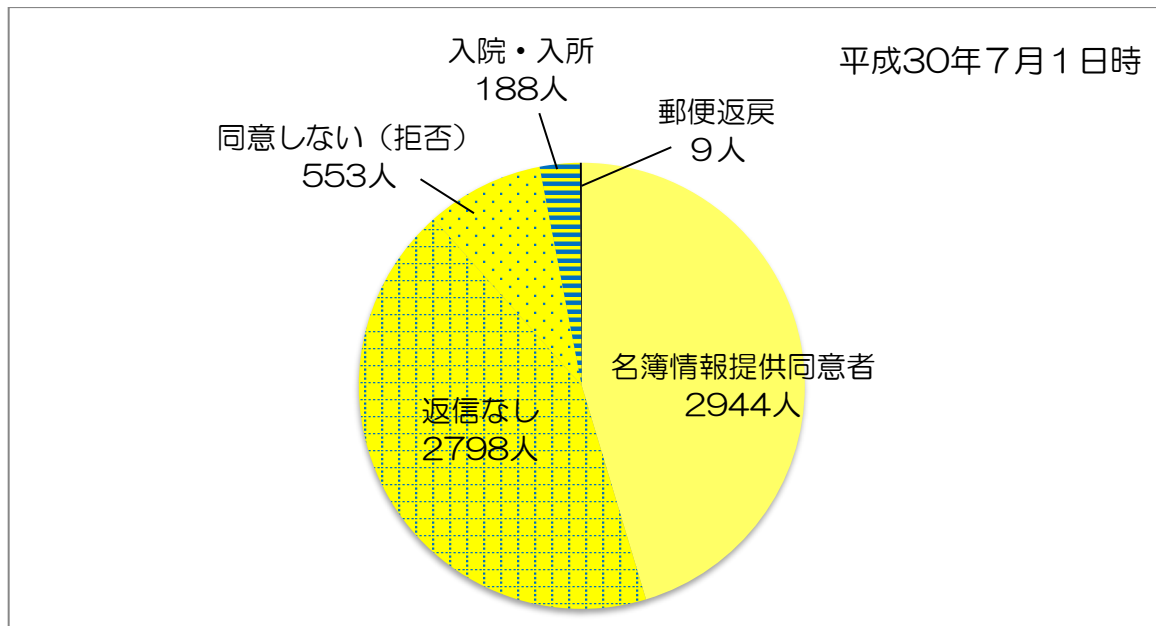


避難行動要支援者名簿について

●避難行動要支援者名簿の登録者について

- ◆平成30年7月1日現在の避難行動要支援者名簿の登録者数は6492人そのうち2944人(約45%)が平常時の名簿情報提供に同意しており、3548人(約55%)が名簿情報提供同意者以外である。
- ◆名簿情報提供同意者以外である3548人のうち、553人(全体の約9%)が、平常時の名簿情報提供に同意しない旨を明確に意思表示している。



- ◇避難行動要支援者名簿の登録対象者を抽出し、「個人情報提供同意書」を送付している。
- ◇対象者に個人情報提供同意届を送付し、返信がない場合は、翌年も送付を行っている。

「避難行動要支援者名簿」は、「避難行動要支援者支援プラン」に基づき作成されている。
名簿とプランの概要については、裏面を参照。

●岸和田市避難行動要支援者支援プラン

岸和田市地域防災計画の中の避難行動要支援者対策のうち、避難支援に関する事項を具体化したもので、避難行動要支援者（※１）の避難支援のため、平常時から避難行動要支援者に関する情報の把握、防災情報の伝達手段・伝達体制の整備及び避難誘導等の支援体制を確立することを目的とする。

また、災害時に自らの身は自ら守る「自助」、地域（近隣）住民による支援「共助」を基本とし、行政支援等の「公助」と併せ、避難行動要支援者支援のための指針とする。

（※１）避難行動要支援者

岸和田市に居住し、生活の基盤が自宅にある者であって、以下の要件に該当するもの

- ① １級又は２級の身体障害者手帳を所持する視覚障害者（児）、聴覚障害者（児）、肢体不自由者（児）
- ② A 判定の療育手帳を所持する者（児）
- ③ 要介護３～５の認定を受けている者
- ④ １級の精神障害者保健福祉手帳を所持する者（児）
- ⑤ 要配慮者（障害者（児）、要介護者、高齢者、難病患者、妊産婦、乳幼児、日本語の理解が十分でない外国人等をいう）の中で、自ら支援を希望し、個人情報を提供することに同意した者

<岸和田市では、平成 27 年 2 月に当該プランを策定。>

●避難行動要支援者名簿

高齢者や障害者等のうち、災害時に自ら避難することが困難な者が、地域の中で支援を迅速に受けられるよう、必要な情報を平常時から市と地域で共有することにより、地域で安心して暮らすことができる支援体制の整備を図ることを目的とする。

◎名簿情報を提供することの同意が得られた者の名簿情報は、平常時から避難支援等関係者（警察署、町会・自治会、防災福祉コミュニティ、民生委員・児童委員、地区福祉委員会及び社会福祉協議会）に提供され、避難支援等関係者らはそれぞれの役割に応じて、日頃からの声かけや安否確認等に活用する。

◎災害時には、名簿情報提供不同意者を含む避難行動要支援者すべての名簿情報が避難支援者（避難支援等関係者、消防団、水防団、地区市民協議会）に提供され、避難支援者らはそれぞれの役割に応じて、避難誘導や安否確認等に活用する。

○名簿の登録対象者は、（※１）と同じ。